

環境計画

news NO 11



羽幌地区環境計画町民会議は
16年度独自事業で
「花マップ」作りをしました。

まちに「にぎわい」と「活気」を 花で飾りたい 「花マップ」づくり

2年前の環境アンケートでは、嫌いな場所ベスト3に、海岸と福寿川、街並みが上げられました。街並みの嫌いな理由は、不揃いで、緑や花が少ない。活気がなくさみしい、というものです。環境計画町民会議では、嫌いな場所の街並みをすこしでも活気があり、にぎやかにしようと、「まちなみ自慢運動」を行いたいと考えています。これは、花いっぱい運動やにぎわい運動のようなもので、自宅の

庭や花壇、窓辺や玄関先を花などで飾り、自分だけではなく、道行く人にも見せてあげようという考えを広める運動です。

街中や郊外で花を飾り、楽しんでいる方の情報を広く町民にお知らせしたいと思います。

また、6月のゴミマップづくりでは、町内のゴミ不法投棄現場の地図をつくりましたが、きれいな自慢できる地図を作りたいという思いもありました。

8月25日、中央公民館会議室に町民会議メンバーが写した花壇や鉢植えの写真を持ちより、大きな地図に一軒々々説明しながら貼り付けていきました。そのあと全員で、花壇編10選と玄関先や窓辺を鉢植えやプランターなどで飾っている窓辺編10選を選びました。どの写真もすばらしく、町を花で飾っている人の多いことがわかりました。

環境計画町民会議が選ぶ花壇編窓辺編各10選は次のとおりです。お散歩がてらゆつくりご覧ください。花マップは役場や公民館、郵便局など公共施設などで展示していきます。

- 【花壇編】●オニユリ(望潮山) ●寿集会所前
●林さん(上築) ●島津さん(幸町)
●松谷さん(南1の2) ●兼平さん(南2の3)
●清水さん(南5の2) ●渡辺さん(南5の3)
●菊地さん(南7の1) ●寺田さん(北4の1)
- 【窓辺編】●山本さん(上築) ●佐藤さん(緑町)
●吉岡さん(南町) ●須川さん(南1の6)
●石野さん(南2の1) ●平さん(南4の3)
●忠津さん(南5の4) ●畑さん(南5の5)
●安宅さん(南5の6) ●渡辺さん(南6の3)



公園名は 自然空間 はぼろです

町民の手による公園づくりは、羽幌町が現在進めている環境基本計画の目標と一致しており、町としても協議会と協働で公園作りを支援して行きたいと考えています。

今年2月に、子ども達や大人が自然に親しむ公園を自分達の手で作りたいと「羽幌みんなでつくる自然空間協議会」が出来ました。

場所はオロちゃんランドの上流部分で7ヘクタールの広大な面積を町から借りることが出来、そして公園名を公募し「自然空間はぼろ」と命名されました。

資金の乏しい協議会ですが、民間の助成団体セブン・イレブンの金の助成金43万1千円をもらい、8月にいよいよ着手しました。

今年度の目玉は 子ども達のアイデアで北海道の形をした中島をもつ縦65m、横70mの大きな池づくりです。池を歩いて一周すると

まるで飛行機で空の上から北海道を眺めているようで、とても地形が良くわかります。ここの水深は20cm以下で小さな子どもがジャブジャブ遊べる池を目指しています。

この池の建設には羽幌町ほか地元土木会社、地元砂利会社、生コン会社、留萌土



木現業所などから沢山の支援をいただいています。

今後、作業は大型重機から手作業に変わり、来春植樹する防風林予定地の盛土と整地、池の底の砂利敷きや石積みがあります。

町民皆様さんのご協力をお願いいたします。

羽幌みんなでつくる自然空間協議会では会員の募集を行っております。この会費が公園作りの資金となります。1年間一口500円となっております。北海道海鳥センターで受け付けています。

小さなお金と大きな皆さんの腕力と一緒に「自然空間はぼろ」を作りませんか。

環境計画町民会議では、会議の中から出てきた環境を良くする運動を、町民の皆さんと一緒に、「自分のできるところから、できる時からすこしずつ始めて行きたい」と思います。

皆さんも、今からでも一人からでも出来ます。

ちょっとだけ自分のまわりの環境に目を向けてみませんか。それが未来の子どもたちへ、素敵な環境を残していけるカギだと思います。



▶環境計画町民会議へのご意見をお待ちしています。

事務局(農林水産課自然環境係)へご連絡ください。

☎ 2-1211(内線 347) E-メール

nousui@town.haboro.hokkaido.jp